ESD21

ITマネジメント事業の紹介

ESD21　ITM事業推進委員会
委員長　　池山昭夫

ESD21

背景

→ 中小・中堅企業ではIT部門の体制が弱く
IT利活用が遅れています。また問題も多い

→ そこで、中小・中堅企業のIT部門のIT利活用能力（とりわけマネジメント能力）を高めるための活動が必要と考えました

目的

→ ユーザ企業における情報システム利活用のマネジメント能力を高める

ESD21

UISS

→ IT利活用の能力分野についてはIPAのUISS(User Information Skill Standard)を活用する。
ただし、UISSは大企業向きで“重い”。
そこでESD21版のUISSを作り、それを活動の枠組みとしています

TPS とノウハウ

→ ・活動に当たってはムダとり、見える化などTPSの考え方をとりいれる

→ ・ユーザ企業、ベンダー企業で長年ITマネジメントに携ってきた先輩人材の持つノウハウを整理・体系化して活用する

例会（ITM塾）

→ 毎月第3木曜日に開催
当月テーマについての「ミニセミナー」、「課題の発表」
「意見交換」、「気づき」

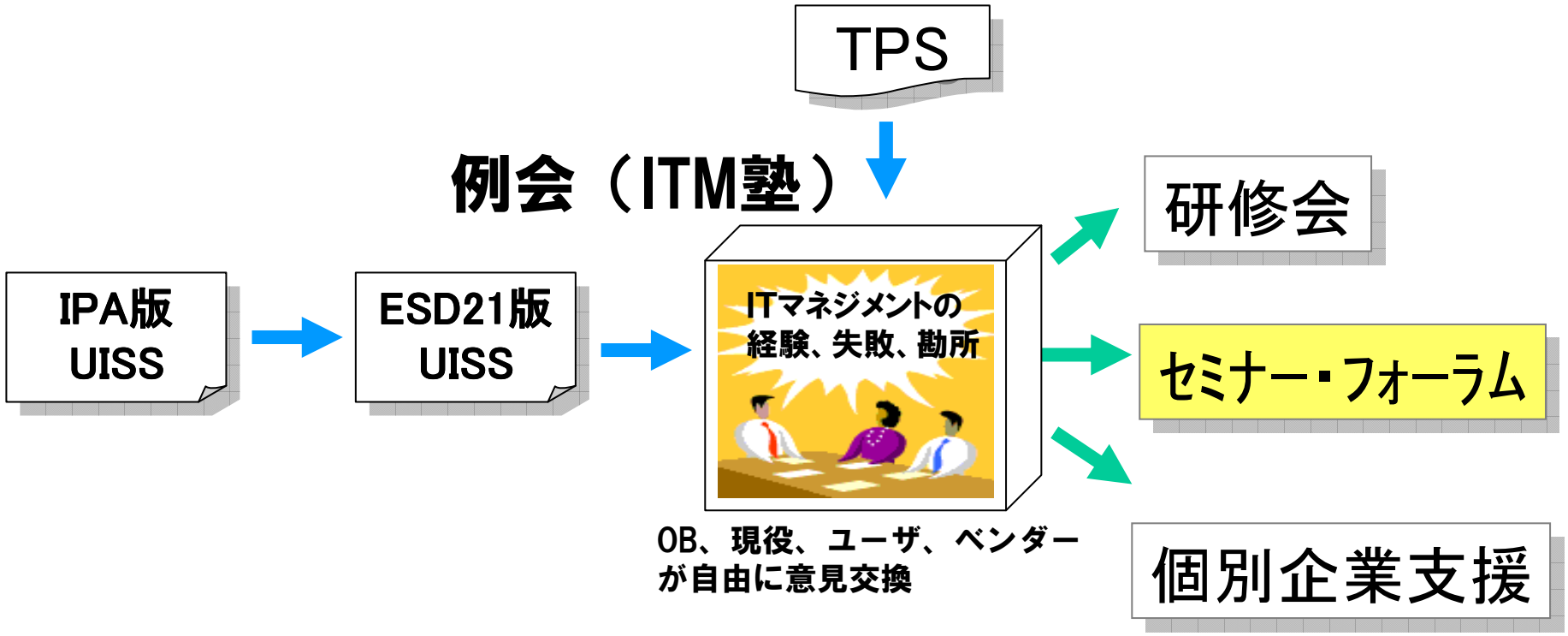
4月度テーマ：　事業戦略とIT
5月度テーマ：　IT予算の立て方と承認プレゼン
6月度テーマ：　中小･中堅企業のITマネジメントの実態と対策
7月度テーマ：　要件定義の諸問題
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
12月度テーマ：　TPSとITマネジメント

参加者

→ ESD21の会員（個人、法人）ならどなたでも参加できます。登録制

ESD21

ITマネジメント事業の枠組み



今回のフォーラムのテーマについて

問題意識

- IT導入・再構築で、成功とまでは言わなくとも、せめて失敗は防ぎたい。
- 失敗、成功という前に中小企業では、まだまだ、ITの導入が進んでいない

「何とか大賞」の話を聞くことも大切だが
失敗例とその回避策の話はもっと役立つ・・・ハズ

ESD21

ESD21への入会
そしてITM塾への登録をお待ち
しております